

<C4 学校の壁を越えた学習> 専門家や地域の人々と交流し、自分の住む地域の環境への関わり方について考える活動

総合的な学習の時間・小学校4～6年・地域の公園のビオトープを守ろう

ねらい：地域の環境保全についての考えを深め、自らの生活や行動に生かす。

- ① ビオトープに関わる人との出会い
 - ・Zoomを活用して、学校外の専門家からビオトープや生き物に関する話を聞いたり、地域の人々のビオトープへの思いを聞いたりし、課題設定に生かす。
- ② 地域の人々との交流
 - ・調査したことや試してみたことなどを基に、各自またはグループで「どのようなビオトープにしたいか」「そのためにどんなことをしたいか」を、ロイロノートを使ってまとめておく。
 - ・Zoomを活用して地域の人々にビオトープに対する自分たちの思いや活動計画を伝える。
 - ・地域の方の感想や意見を聞き、再度自分たちの活動計画を見直したり、地域の環境への関わり方を考えたりする。



期待される効果

学校外の専門家や地域の人々の多様なものの見方や考え方、生き方等に触れることで、探究的な学習活動への興味・関心や意欲を高めることができる。

相手や目的を意識して表現方法を工夫するなど、論理的に表現する力を高めることができる。

使用する機能：カード、グループ会議、画面共有、アンケート機能

使用アプリ例：ロイロノート・スクール、Zoom 等